

議 事 日 程 第 5 号

平成25年3月11日（月）午前10時開議

（予算特別委員長報告）

- 日程第 1 議第27号 平成24年度米沢市一般会計補正予算（第7号）
日程第 2 議第28号 平成24年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第4号）
日程第 3 議第29号 平成24年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計補正予算（第3号）
日程第 4 議第30号 平成24年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第2号）
日程第 5 議第31号 平成24年度米沢市立病院事業会計補正予算（第2号）

（産業建設常任委員長報告）

- 日程第 6 請願第2号 TPP交渉参加反対に関する意見書提出方請願

日程第 7 発議第4号 TPP交渉参加反対を求める意見書の提出について
日程第 8 議第47号 平成24年度米沢市一般会計補正予算（第8号）
日程第 9 議第48号 平成24年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第3号）
日程第10 議案の付託

本日の会議に付した事件

議事日程第5号と同じ

出欠議員氏名

出席議員（24名）

1番	佐藤	兵	議員	2番	高橋	義和	議員
3番	小久保	広信	議員	4番	我妻	徳雄	議員
5番	木村	芳浩	議員	6番	高橋	嘉門	議員
7番	小島	卓二	議員	8番	高橋	壽	議員

9番	白根澤	澄子	議員	10番	佐藤	忠次	議員
11番	遠藤	正人	議員	12番	堤	郁雄	議員
13番	工藤	正雄	議員	14番	齋藤	千恵子	議員
15番	島軒	純一	議員	16番	海老名	悟	議員
17番	相田	克平	議員	18番	洪間	佳寿美	議員
19番	相田	光照	議員	20番	中村	圭介	議員
21番	山村	明	議員	22番	鈴木	章郎	議員
23番	山田	富佐子	議員	24番	佐藤	弘司	議員

欠席議員（なし）

出席要求による出席者職氏名

市長	安部	三十郎	副市長	小林	正夫
総務部長	須佐	達朗	企画調整部長	山口	昇一
市民環境部長	赤木	義信	健康福祉部長	菅野	智幸
産業部長	小川	正昭	建設部長	唐澤	一義
会計管理者	遠藤	善則	総務課長	菅野	紀生
財政課長	後藤	利明	総合政策課長	我妻	秀彰
水道部長	松村	孝義	病院事業管理者	芦川	紘一
市立病院事務局長	加藤	智幸	教育委員会委員長	高橋	英機
教育長	原	邦雄	教育管理部長	神田	仁
教育指導部長	土屋	宏	農業委員会会長	伊藤	精司
農業委員会事務局長	高橋	寿一	選挙管理委員会委員長	小林	栄
選挙管理委員会事務局長	高橋	龍一	代表監査委員	高野	欽一
監査委員事務局長	佐藤	利信			

出席した事務局職員職氏名

事務局 長	後 藤 俊 英	事務局 次長	高 野 正 雄
副 主 幹 兼 議 事 調 査 係 長	松 田 順 子	庶 務 係 長	青 木 重 雄
主 査	堤 治	主 任	渡 部 真 也



午前10時00分 開 議

○佐藤 兵議長 おはようございます。

ただいまの出席議員24名であります。

直ちに本日の会議を開きます。

本日は、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災から2年目を迎えます。

ここで、東日本大震災で被害に遭われました方々に対し、お見舞いを申し上げますとともに、亡くなられた方々の御冥福をお祈り申し上げ、追悼の意味を込めまして、1分間の黙禱をささげたいと存じます。

一堂御起立願います。

〔起立〕

○佐藤 兵議長 黙禱。

〔黙禱〕

○佐藤 兵議長 黙禱を終わります。

御着席ください。

〔着席〕

○佐藤 兵議長 次に進みます。

本日の会議は議事日程第5号により進めます。

.....

日程第1 議第27号平成24年度米沢市一般会計補正予算（第7号）外4件

○佐藤 兵議長 日程第1、議第27号平成24年度米沢市一般会計補正予算（第7号）から、日程第5、議第31号平成24年度米沢市立病院事業会計補正予算（第2号）までの議案5件は、議事の都合により一括議題といたします。

この場合、予算特別委員会における審査の経過と結果について報告願います。

予算特別委員長17番相田克平議員。

〔予算特別委員長17番相田克平議員登壇〕

○17番（相田克平議員） 御報告申し上げます。

去る2月28日の本会議において、当予算特別委員会に付託されました案件は、議第27号から議第31号までの補正予算5件、並びに議第32号から議第44号までの新年度予算13件、合わせて18件であります。

当委員会は、議会日程に従い、委員会室において、各委員出席のもと、当局から市長を初め、市立病院事業管理者、教育長、関係部課長等にも出席を求め、審査を行いました。

本日は、去る4日に審査いたしました補正予算、議第27号平成24年度米沢市一般会計補正予算（第7号）から議第31号平成24年度米沢市立病院事業会計補正予算（第2号）までの5件について、審査経過の概要と結果について御報告申し上げます。

各議案の内容につきましては、市長の提案説明要旨や事項別明細書などで各議員御承知のことと存じますので、その説明を省略させていただき、以下、審査経過の中でありました質疑の主なものと審査結果を取りまとめて御報告申し上げます。

初めに、議第27号平成24年度米沢市一般会計補正予算（第7号）の歳出であります、第2款総務費では、男女共同参画を進めるに当たっては、女性団体をさらに把握することから始め、女性団体との連携のもとに進めていくことが大事ではないかとして質疑がありました。

また、民間バス6路線に対し補助をすることについて、民間バス会社では乗車率を上げる取り組みはなされているのかとしてただされました。

さらに、市民バスの廃止代替路線において、昨年11月からことし1月まで、実証実験として上限300円の料金設定が行われたが、バスの車内には案内表示がなく、一部市民に戸惑いがあったようだが、実績、効果はどうだったのかとして質疑がありました。

また、市街地循環バス南回り路線について、利用者の利便性を確保する観点から、利用者や地元住民を対象としてアンケート調査を行い、また、

興譲館高校の生徒にも配慮したバス路線とすべく検討していただきたいがどうかとしてただされました。

さらに、人工芝サッカー場の利用状況についてただされるとともに、サッカー場周辺の交通量の増加が懸念されることから、交通量調査を行い、市民の安全・安心の観点から対応をお願いしたいとして要望がありました。

また、新文化複合施設をまちの広場に建設し、同じ機能の広場をポポロ跡地に建設したいとする計画であることについては、国から見た場合、無駄遣いと思われるのではないかと、間違いなく交付金は受けられるのかとして質疑がありました。

さらに、一般職の職員の退職手当の削減が今定例会に提案されているが、特別職の職員の退職手当の取り扱いについてはどのように考えているのかとしてただされたほか、周辺自治体は3年間で段階的に引き下げるとしているのに対し、本市は県に倣って2年間で引き下げるとしているが、適切と考えているのかとして質疑がありました。

第3款民生費では、本市地域福祉計画においては、自助、共助、公助がうたわれているが、高齢者雪下ろし援助員派遣事業は公助であり、これを地域の力を得る共助の取り組みにしてはどうかとして質疑がありました。

また、市内グループホームのスプリンクラーの設置状況及び夜間体制の現状について質疑がありました。

さらに、資産を保有している生活保護受給者が死亡した場合、それまでに受給した額を相続人が返還する仕組みはあるのかとしてただされました。

さらに、生活保護受給者がパチンコをしていることについては、どのように考えているのかとしてただされるとともに、その人数を把握しているのかとして質疑がありました。

第8款土木費では、今冬は昨年同様の大雪であり、通学路などで排雪が不十分なところがあるが、

業者に対する指導や今後の対応はどのように考えているのかとしてただされたほか、除排雪協力会や町内に対する排雪経費の一部助成について、把握されていない町内があるので、来年度に向けて広報などでわかりやすく周知していただきたいとして要望がありました。

また、歩道の除雪については、市の対応だけでなく、学校と地域の協力が必要であると考え、三者が協力体制をつくれるような場を設けることはできないかとして質疑がありました。

さらに、今冬の大雪で、豪雪対策本部が設置されたことから、第3種指定路線以外の狭隘道路についても助成枠を拡大するなどの対応が必要ではないかとして質疑がありました。

また、県道と市道が交わる交差点においては、後に除雪する業者が段差を解消するなどのルールがあるが、徹底されていないことから、県と市で今冬の総括を行うなど、来年度に向けて適切に対応していただきたいがどうかとして質疑がありました。

第9款消防費では、住宅用火災報知器の設置が法律で義務づけられたところであり、聴覚障がい者、難聴、高齢者向けの警報機があると聞くが、これを身体障がい者への日常生活用具給付制度に該当させる必要があるのではないかとしてただされました。

第10款教育費では、学校給食におけるアレルギー対応食の提供については、教職員、調理員が大変苦勞されているが、事故等のないようにどのような対応がなされているのかとして質疑がありました。

また、パチンコ店が子供たちの目につく場所にあることは問題であると考え、この現状をどのように捉えているのかとしてただされるとともに、学校において、ギャンブルなどについての教育、指導はされているのかとして質疑がありました。

さらに、南原中学校の屋内運動場については、

平成23年度に耐震補強工事が行われたが、今回の補正は校舎の耐震補強設計であり、時間的なずれが生じた経緯についてただされたほか、どのような工事になるのかとして質疑がありました。

また、第四中学校建設工事の今後の進め方についてただされるとともに、東日本大震災の影響等により新文化複合施設の工事費が2億円ほどふえたところであるが、第四中学校の工事費に影響はあるかとして質疑がありました。

さらに、旧万世小学校の埋蔵文化財収蔵室が解体されることにより、収蔵品及び今後発掘される出土品の対応はどのようにしていくのかとして質疑がありました。

以上が、議第27号に対する審査の経過の中でありました質疑、要望の主なものであります。

本案については、全委員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決まりました。

次に、議第28号平成24年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第4号）では、本市は糖尿病患者が多い地域と聞かすが、医療費を抑制するためにも予防策が重要であると考えがどうかとして質疑がありました。

本案については、全委員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決まりました。

次に、議第29号平成24年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計補正予算（第3号）につきましては、質疑もなく、全委員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決まりました。

次に、議第30号平成24年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第2号）では、公共下水道事業費の繰越明許費1億1,700万円については、東日本大震災の影響で塗装工職人が確保できず、工事がおくれたためとしているが、平成25年度においては、塗装工職人が確保できて、工事が完了するという見通しはあるのかとして質疑がありました。

本案については、全委員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決まりました。

次に、議第31号平成24年度米沢市立病院事業会計補正予算（第2号）では、収益的収入における医業収益が、入院収益、外来収益、その他医業収益合わせて4億7,151万1,000円増の補正としているが、この要因についてただされたほか、平成24年度の経営の見通しと平成25年度の経営改善について質疑がありました。

また、医師確保の観点から、医師の福利厚生的一面についてはどのような対応がなされているかとして質疑がありました。

本案については、全委員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決まりました。

以上が、当予算特別委員会に付託されました平成24年度補正予算5件の審査経過の概要と、その結果であります。

以上をもって、委員長報告といたします。

○佐藤 兵議長 ただいまの予算特別委員長報告に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○佐藤 兵議長 質疑を終結いたします。

これより討論に入りますが、通告がありませんので討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

議第27号から議第31号までの議案5件を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○佐藤 兵議長 御異議なしと認めます。よって、議第27号から議第31号までの議案5件は、委員長報告のとおり決まりました。

.....

日程第6 請願第2号TPP交渉参加反対 に関する意見書提出方請願

○佐藤 兵議長 次に、日程第6、請願第2号TPP交渉参加反対に関する意見書提出方請願を議題といたします。

この場合、産業建設常任委員会における審査の経過と結果について報告願います。

産業建設常任委員長13番工藤正雄議員。

〔産業建設常任委員長13番工藤正雄議員登壇〕

○13番（工藤正雄議員） 御報告申し上げます。

去る2月28日の本会議におきまして、当委員会に付託されました案件は、議案10件、請願1件であります。

当委員会は、議会日程に従い、7日の午前10時から委員会室において、全委員出席のもと、関係部課長及び請願の紹介議員にも出席を求め、開会いたしました。

本日は、そのうちの請願1件について、審査の経過と結果について御報告申し上げます。

請願第2号TPP交渉参加反対に関する意見書提出方請願であります。本請願は、第2次安倍内閣の発足により、自民党が政権公約として掲げた「聖域なき関税撤廃を前提とする限りTPP交渉参加に反対する」などの6項目が全く保証されるものではないと考えられ、このようなTPPへの交渉参加は拙速きわまりなく、国益を損ない、農業が壊滅的な影響を受けることなどから、TPPへの交渉参加断念を求める意見書を政府に提出していただきたいとするものです。

本請願に対して、委員から、「TPP交渉参加に向けた取り組みを断念するよう求める」という文言は、さきの日米首脳会談の表明を終えて、その次の具体的な交渉という意味であるのかとの質疑があり、紹介議員から、請願の提出が日米首脳会談前であり、またTPP交渉参加表明をまだしていないという現状から、「交渉に参加すべきでない」という当初の表現とするものであるとの答弁がありました。

また、委員から、TPPは農業問題だけでなく、さまざまな問題を含んでいるとのことであるが、どのような問題があるのかとの質疑があり、紹介議員から、例えば医療であれば、アメリカの自由診療が入れば日本の国民皆保険制度が崩壊し、現在

の公的医療を受けるよりも高額な負担が強いられ、富裕層しか加入できなくなるといった問題が生じるとの答弁がありました。

また、委員から、地元循環型を中心としている公共事業が自由化になった際の問題点について質疑があり、紹介議員から、アルゼンチンの水道事業において、進出したアメリカの企業から事業費の大幅な値上げ要求があり、それに反論した際、ISD条項で訴えられ、巨額の賠償金が課せられたことがあり、建設業に大きな影響を与える可能性があるとの答弁がありました。

さらに、委員から、TPP交渉参加になれば、さらに自給率が下がり、食の安全や日本の自然風土の壊滅など、農業の持つ多面的な機能が大きく損なわれるのではないかと質疑があり、紹介議員から、TPP交渉に参加した場合、自給率は約14%の減とされており、食料など国家間でどうしていくべきかを論じていく必要があるとの答弁がありました。

また、委員から、TPP交渉参加については、政府に一任するという流れになってきているが、これに対し農業団体等ではどのような運動が今後進められるのかとの質疑があり、紹介議員から、農業団体も、交渉に参加すれば押し切られると判断しており、自分たちでいかに情報等を発信していくかについて、しっかりと取り組んでいきたいと考えているとの答弁がありました。

採決に当たっては、委員から、TPP交渉参加には、農業問題に限らず、それ以外の分野にも影響を及ぼし、非常にリスクが大きいことなどから反対していくべきであり、本請願に賛成との意見がありました。

本請願については、全委員異議なく、採択すべきものと決しました。

以上、当委員会に付託されました請願の審査の経過と結果を申し上げ、委員長報告といたします。

○佐藤 兵議長 ただいまの産業建設常任委員長報告に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○佐藤 兵議長 質疑を終結いたします。

これより討論に入りますが、通告がありませんので討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

請願第2号を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○佐藤 兵議長 御異議なしと認めます。よって、請願第2号は、委員長報告のとおり決まりました。

.....

日程第7 発議第4号TPP交渉参加反対 を求める意見書の提出について

○佐藤 兵議長 次に、日程第7、発議第4号TPP交渉参加反対を求める意見書の提出についてを議題といたします。

この場合、提出者から提案理由の説明を願います。

提出者15番島軒純一議員。

〔15番島軒純一議員登壇〕

○15番（島軒純一議員） ただいま上程になりました発議第4号TPP交渉参加反対を求める意見書の提出についてでありますけれども、本案は、政府がTPP交渉参加に向けて調整を進めているところでありますけれども、我が国の農業に壊滅的な影響を与え、安全・安心な国民の暮らし・医療など、我が国の根幹にかかわる制度が変えられ、地域経済・社会を崩壊に導くおそれがあることなどから、政府が拙速な交渉参加に向けたかじを切らないよう、警鐘を鳴らす意見書を提出しようとするものであります。

以上であります。議員各位の御賛同をお願い申し上げます。御賛同を願います。よろしくお祈りいたします。

○佐藤 兵議長 ただいまの提出者説明に対し、御

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○佐藤 兵議長 質疑を終結いたします。

これより討論に入りますが、通告がありませんので討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

発議第4号を原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○佐藤 兵議長 異議なしと認めます。よって、発議第4号は、原案のとおり決まりました。

.....

日程第8 議第47号平成24年度米沢市 一般会計補正予算（第8号）外 1件

○佐藤 兵議長 次に、日程第8、議第47号平成24年度米沢市一般会計補正予算（第8号）及び日程第9、議第48号平成24年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第3号）についての議案2件は、議事の都合により一括議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を願います。安部市長。

〔安部三十郎市長登壇〕

○安部三十郎市長 ただいま上程になりました議第47号及び議第48号の補正予算両案件について説明いたします。

初めに、議第47号平成24年度米沢市一般会計補正予算（第8号）は、国の補正予算を受けての事業内示などにより、緊急に補正を必要とする事業として18億5,091万円を増額しようとするものであり、この結果、補正前と合わせた一般会計の予算総額は371億141万5,000円となります。

内容としましては、国の補正予算を受けて、都市再生整備計画事業や公営住宅塩井町団地建替事業、中学校施設耐震化事業などに要する経費を

増額補正しようとするとともに、今冬の豪雪により道路除排雪に要する経費を増額補正しようとするほか、新年度に予定しております市民文化会館空調設備改修工事に関連し、安全・安心のために実施する同施設の耐震診断に要する経費を増額補正しようとするものであります。

これに伴う財源といたしましては、特定財源である国県支出金や地方債のほか、一般財源として市税、特別交付税及び公共施設等整備基金繰入金を充当しようとするものであります。

また、これら事業費の追加に伴い、11件の繰越明許費の追加と、既に設定している1件の繰越明許費の変更をしようとするものであります。

次に、議第48号平成24年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第3号）は、国の補正予算を受けての事業費の増額及びその事業費に関連しての繰越明許費の追加をしようとするものであります。

よろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い申し上げます。

○佐藤 兵議長 ただいまの市長説明に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○佐藤 兵議長 なければ、質疑を終結いたします。

.....

散 会

○佐藤 兵議長 以上で、本日の日程は終了いたします。

本日はこれにて散会いたします。
御苦労さまでした。

午前10時27分 散 会

.....

日程第10 議案の付託

○佐藤 兵議長 次に、日程第10、議案の付託であります。

ただいま上程になりました議案2件は、会議規則第37条第1項の規定により、お手元に配付しております議案付託表・追加のとおり、所管の委員会に付託いたします。

委員会は、会議日程により慎重審査の上、来る3月22日の本会議に、その結果を報告願います。

